



未来の先生展
2017

子ども達の興味・関心を引き出す”こども1:おとなN”の学びの場

GifterLABO「オンリーワン体験スクール」 スタディーツアー

パネルディスカッション講演形式

開催日時 2017年 8月 26日(土) 16:20-17:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス1号館4F 405教室

司会者 NPO法人GifterLABO 理事 斉藤 学

内容

★GifterLABOフェスタ「オンリーワン体験スクール」を短時間で知って頂くための体験型スタディーツアーです！

- 1) ストーリーパネルで理解する「オンリーワン体験スクール」の特長（聞いてみて）
- 2) 実際に行った体験プログラムを実演（3種類程度）（やってみて）
- 3) 「人生を方向付ける多様な学び」をテーマにした対話ダイアログの開催（理解する）

《展示予定の体験プログラム》ロボット製作体験、電子工作体験、プロジェクトワーク体験*

*プロジェクトワーク体験はプロジェクトマネジメントの国際的普及団体である米国PMIの教育部門（PMI教育財団）認定の教材「タワーゲーム」を使用。

ここに注目！

★子どもたちの好きを学びに！～「自分らしく」生きるために「学びはじめる」きっかけづくりの場をご紹介します！

- ①こども1：おとなNの学びの場
- ②多様な興味・関心を引き出す「ホンモノ」体験プログラム
- ③目指すは「1on1」サポート！少人数でじっくり学ぶ場
- ④プロジェクトマネジメント！「当日」でできるシンプルな場づくりを徹底する
- ⑤誰もが子ども達のギフター！キラキラした大人になれる場所

団体（個人）プロフィール



コミュニケーションや集団行動が苦手などで学校に馴染めない子どもたちを中心に、平均点、年齢相応、学力重視という従来の教育感に囚われず、彼らにキラッと光る「好き・得意なこと」を発見してもらい、自分らしい将来をつくるきっかけとなる学びの場（名称：オンリーワン体験スクール）を主に提供しています。

「オンリーワン体験スクール」では、企業やプロフェッショナルな方と連携し、小中学生に10種類以上の実社会とつながった少人数制ワークショップを提供しています。これまで9回を実施し延べ300人以上の子どもたちが参加しています。

参加者へのメッセージ

この学びの場は、発達に偏りのある子どもたち「専用」のものではなく、「彼らでも」参加できることを心がけ、最終的には全ての子どもたちの「好き・得意なこと」を支援する学びの仕組みづくりを目標としています。

それは障害のあるなしに関わらず、お互いの違いを認め合い社会全体として支え合う「ソーシャル・インクルージョン」（社会的包摂）を体現する場を提供したいとの思いがあるからです。

その活動の中心的存在が「ギフター」です。ギフターとは社会で活躍されている豊富な社会経験や専門性（ギフト）を持った社会人です。

実社会で使われている本物の体験が、学校の才能感到縛らることなく、彼らの持っているギフトを分けて（ギフトをプレゼントする）もらう学びの場という意味が「ギフターラボ」という団体名称に込められています。

ギフターの力を借りて、将来に大きな影響を与える「本物体験」と「出会い」をすべての子ども達に提供する仕組みの構築がミッションです。

